



季節が秋から冬に向かい、朝晩だけでなく、日中も気温が低くなり始めました。体調管理に気をつけながら、今月も天気の良い日は外でたくさん遊んで、風邪などを引かないよう、元気いっぱい過ごしたいと思います!!\(^o^)/
今月も園生活の中で様々な経験を通して、子ども達の自信や成長につながればと考えています☆

年少～アートが始まりました～

10月から年少のアートが始まりました。年中さんのスモック姿や掲示してある絵を見て、ワクワクしていた年少の子ども達。お集りでアートが始まることを伝えると、にっこりに笑ったり、「年中さんみたいにアートするの?」「ホール行くんだよね?」と話し、楽しみにしていたことがひしひしと伝わってきました。

当日はホールに入る直前に緊張する子はいましたが、目を輝かせて先生の話の話を聞き、画用紙いっぱい絵を描いていました。終了後は「またやりたい」「アート明日?今日もう1回やろうよ」と言っていた子もいました。完成した絵はクラスに掲示していきます



～お散歩に行こう～

お散歩日和の日が多い秋。気温も丁度良く、年少だけでお散歩に行く機会が増えてきました。

散歩に行くときの約束事は

- ①前を向いて歩く
- ②横断歩道は、右・左・右を向いて車等が来ていないか確認する
- ③横断歩道は、しっかりと手を挙げて渡る
- ④木の実や石を歩いている途中で拾わない

4つの約束事をお散歩に出かける前に確認してから、出発します。④は、歩いている途中で急に止まってしまうと、後ろの友達が転んだりしてしまうので、声をかけています。引っ張ってってくれる年中さんがおらず、年少同士で手を繋いだ途端「もう歩けないよ～」と言う子、列から離れていく子や、前を向いていなくてぶつかる子も……。だんだんと距離を伸ばし、繰り返し約束事を確認することで、自分で気が付いて歩ける子が増えてきています。

縄文の村では、火焚きを見て「焼肉みたいだね」「ふ～って拭いたら消えちゃうんじゃない?」とかわいらしいエピソードがありました。散歩を通して、きりん組とぞう組の年少と一緒に遊ぶ楽しさや、経験したことを友達や大人に伝える楽しさが増えていってくれたらと思っています。

